



阪神・淡路大震災10周年記念事業

問い合わせ 企画課 ☎38-2009



「阪神・淡路大震災～犠牲者の記録～」登録にご協力ください

震災10年を契機として「大震災の経験の集積と伝承」を基本方針に、犠牲者の記録(お名前、写真、ご遺族の想い等)を収集・保存します。

ご遺族の皆さんにおかれては、登録に参加いただき、記録の収集・保存にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

【登録方法】

電話で、下記の調査部「犠牲者の記録」担当へ『登録申込書』をご請求ください。記念協会から『登録申込書』を送付します。

登録申込書には、犠牲者の氏名・年齢・住所・被災場所・ご遺族の想い等を記入し、犠牲者の顔写真(写真はなくても登録できます)を添付してください。

【公開方法】

提供いただいた情報・写真は、阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」資料室内のパソコンで公開させていただきます。

希望により非公開とすることもできます。

問い合わせ 阪神・淡路大震災記念協会 ☎078-262-5586
(ホームページ: <http://www.hanshin-awaji.or.jp>)

「1.17メッセージ」を募集します

被災地から全国へ、感謝の気持ちなどを発信するメッセージを募集しています。支援への感謝・現在の暮らし・今後への決意・教訓を踏まえたアドバイス等を、A4用紙1枚以内(メッセージ400字程度、イラストも可)にまとめご応募ください。

【応募方法】

12月20日(月) <必着>までに、氏名(ふりがな)・住所・年齢・職業・電話番号を記入し、郵送・ファクス・Eメール(fukkousuishinka@pref.hyogo.jp)・ホームページ(<http://web.pref.hyogo.jp/hukkou/message/>)で下記へ。

問い合わせ 阪神・淡路大震災10周年記念事業推進会議
☎078-362-4357/FAX078-362-4378
(〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県復興推進課内)

創造的復興フォーラム

復興10年総括検証の成果を、全世界の共有財産として国内外に発信するため、「創造的復興フォーラム」を開催します。ぜひご参加ください。

日時・テーマ 平成17年1月12日(水)午前10時「まちづくり」/午後1時30分「防災」 1月13日(木)午前10時「産業雇用」/午後1時30分「総括検証」 1月14日(金)午前10時「社会・文化」/午後1時30分「健康福祉」 1月15日(土)午後「検証結果の総括・未来に向けた視点からの議論(パネルディスカッション)」 会場 神戸国際会議場

問い合わせ 創造的復興フォーラム実行委員会事務局
☎078-362-4040(兵庫県復興企画課内)

12月1日から、住民異動の届出時に本人確認を行います。

最近、本人になりました虚偽の届出による被害が発生しています。このような事件を未然に防ぐため、住民異動届出時に、届出人の本人が確認できる証明書などの提示をお願いします。

本人確認を行う住民異動届 転入届・転出届・転居届
本人確認の対象者 住民異動届の届出人(代理人等含む)
確認書類 運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード・各種健康保険被保険者証・各種年金手帳(証書)等

問い合わせ 市民課 ☎38-2030

昭和三十一年に都市部での普及率二〇・二%であった電気洗濯機は、昭和四十五年には農村部も含め九一・四%に、電気冷蔵庫は二・八%が八九・一%となり、これらは女性の家事労働時間を減少させるのに大きな力を発揮しました。その後、電子レンジや全自動洗濯機の普及とともにますます家事の省力化が進み、その中で近年著しく販売量を伸ばしているのが自動食器洗い機です。自動食器洗い機は、昭和三十五年頃すでに国産機が発売されていましたが、大型であったため家庭には普及しませんでした。その後改良を重ねられ、小型化・低コスト化したこともあり、平成十一年に販売台数が三十五万台、十五年には九十五万台にまで伸びました平成十六年版男女共同参画白書。

自動食器洗い機は、便利な分「主婦の手抜き」というイメージで見られがちですが、全自動洗濯機と同じく節水効果が大きく、また環境にも優しいというプラス効果があります。働く女性が増え、仕事と家事・育児の両立の負担を少しでも軽減するためにも、いままでの価値観を少し変えてみるのもいいですね。

ひとと男の参画メール 問い合わせ 女性センター ☎38-2023

戦後の高度経済成長の波は、電気冷蔵庫、電気洗濯機、白黒テレビなど家電製品の普及を促し、「三種の神器」という流行語を生むなど、市民生活に深く浸透し、家事労働の強い助っ人となりました。

家事労働を助け環境にも優しい「自動食器洗い機」

市民オペラ「アマールと夜の訪問者」 & バレエ「くるみ割り人形」

日時 平成17年1月8日(土)午後6時開演
会場 ルナ・ホール 内容 <第1部>メノッティ作曲オペラ「アマールと夜の訪問者」/指揮・西牧潤/演出・清水光彦/出演:西川真美、南出真美、神田裕史、時宗務、稲月秀樹 <第2部>チャイコフスキー

作曲バレエ「くるみ割り人形」/指揮・藤田秀樹/出演:波多野澄子バレエ団/芦屋交響楽団、芦屋合唱協会 チケット 2,500円(当日券は販売しません) チケット発売所 文化振興財団、モンテメール大蓄 問い合わせ 松本(☎32-2044)

芦屋モダニズム文化の復興 震災追悼コンサート

日時 平成17年1月14日(金)午後1時~3時
会場 ルナ・ホール 内容 <第1部>講演「細雪とその時代~芦屋と阪神文化の復興~」講師:武庫川女子大学教授・たつみ都志氏 <第2部>追悼コンサート「パンフルート&シンセサイザー・ピアノ」/曲目:「G線上のアリア(バッハ)」「月の光(ドビュッシー)」ほか/出演:ウォルティ・ブヘリ&宋由紀ほか 入場料 1,000円 申し込み・問い合わせ 往復はがきで、12月30日(木) <消印有効>までに、21世紀あしや生涯学習・村尾(☎078-811-3949 〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1-10-30)へ。



伝えたいあの日 Part 1

《タイガー大越スペシャルコンサート》

日時 平成17年1月16日(日)午後5時開演(4時30分開場) 会場 美術博物館 内容 震災から10年。追悼と支援への感謝、そして...希望に向かって元氣と勇気と優しさを発信するコンサート&市民が写した震災記録スライド展 ボランティアグループ「芦屋おたすけたい」が、喫茶ルームを開店(正午~5時) 出演 タイガー大越(トランペット)、竹下清志(ピアノ) 入場料 2,000円(前売り売後の当日券なし) チケット発売所 美術博物館、ボランティアグループ「とまと」・富田泰子(☎32-0830)

《震災から10年 米田知子展》

日時 平成17年1月15日~17日、午後1時~5時(16日は午後4時まで) 会場 美術博物館(入場自由) 内容 ロンドン在住の写真家・米田知子が10年後の芦屋に見たものは? 問い合わせ ボランティアグループ「とまと」・富田泰子(☎32-0830)

日本福祉文化学会 兵庫大会

日時 平成17年1月29日(土)・30日(日)
会場 神戸ベイシェラトンホテルほか
内容 「震災復興と福祉文化の創造」長崎純心大学教授・一番ヶ瀬康子氏 「阪神・淡路大震災の教訓を活かしたユニバーサル社会の形成」県立総合リハビリテーションセン

ター顧問・澤村誠志氏 リレートーク「震災後10年の取り組みと今後の課題」大会セレモニー「震災鎮魂合唱組曲『1995年1月17日』」「復興に向けて~和太鼓「輪田鼓」」 参加費 4,000円 申し込み 1月8日(土)までに、あしや喜楽苑・衣川(☎34-9287)へ。